

臨床栄養

大項目	内容	キーワード
専門職としての役割と倫理	職業倫理をベースにした態度や行動規範の理解	基本研修に準ずる
	栄養士の組織と活動の理解	
職業人（医療職）としてふさわしい態度や行動規範	組織人（職業人）としてふさわしい態度や行動規範の理解	
	栄養部門の円滑な運営	
食と栄養に関する基礎知識	国の施策の方向の理解	
	食事摂取基準や各種ガイドラインの理解	
	薬と食物の相互作用の理解	
	保健機能食品や栄養成分表示制度の理解	
	栄養の指導の概念の理解	
食事管理プロセス	栄養と栄養素	
	献立の調整	
	調理・配膳	
	食材管理	
	食品衛生管理	病院における衛生管理：HACCP、一般衛生管理(pp)、重要管理点(CCP)、危害分析(HA)、食品衛生の7S
	評価と記録	
栄養ケアプロセス	栄養ケアプロセスの概念の理解	『臨床栄養認定管理栄養士のためのガイドブック』キーワードに準ずる
	栄養スクリーニングの理解と実践	栄養評価、栄養治療、栄養ケアプロセス、スクリーニング、アセスメント、栄養管理計画及び栄養管理体制、P D C A
	栄養アセスメントの理解と実践	
	栄養モニタリングと評価	
	栄養診断の理解と実践	
	栄養介入の計画	
	目標設定と行動計画	クリティカルパス：多職種連携、標準化、バリエーション
	行動変容の理論 個人を対象とした栄養指導	POS、SOAP、行動科学、行動変容段階モデル
	カウンセリング	
	集団を対象にした栄養指導	グループダイナミクス、一斉学習、ワークショップ、エンパワメント
	疾患及び疾患別栄養管理	
	消化器疾患	肝臓：急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、脂肪肝、食事療法、分岐鎖アミノ酸（製剤含む）、鉄制限、分割食、就寝前補食(LES)、肝不全用経口栄養剤 膵臓・胆のう：急性膵炎（重症度判定）、慢性膵炎、胆石、胆のう炎、膵外分泌、食事療法 炎症性腸疾患：クローン病、潰瘍性大腸炎、成分栄養、薬物療法、栄養療法
	肥満・代謝疾患	糖尿病：血糖、インスリン、HbA1c、細小血管障害、大血管障害、糖尿病腎症、高齢者糖尿病、食事療法（適正栄養量、食品交換表）、セルフケア行動 脂質異常症：食事療法
	呼吸器疾患	COPD・肺がん・間質性肺炎、包括的呼吸リハビリテーション、体重減少、呼吸商、サルコペニア
循環器疾患	高血圧・虚血性心疾患・心不全：食塩制限、微量栄養素、心臓悪液質 レニン・アンジオテンシン、減塩、ミネラル摂取、生活習慣、体重管理、水分管理	
腎・尿路疾患	CKD・透析：CKD・透析患者における低栄養の原因、PEW、蛋白制限、腸内細菌叢、カリウム、リン、水分、治療用特殊食品	
がん	化学療法、放射線治療、外科療法 血液がん：悪性リンパ腫、骨髄異形成症候群、造血幹細胞移植、GVHD、チーム医療 胃がん・大腸がん：後遺障害（小胃症状、ダンピング症候群、消化吸収障害、貧血、骨代謝異常、人工肛門（ストーマ）造設）、ERAS 代謝・悪液質：（ワーバーク効果、Colyサイクル、体重減少）、積極的栄養療法、緩和ケア、ギアチェンジ	
高齢者	摂食嚥下障害、嚥下調整食、誤嚥性肺炎、認知症、低栄養、脱水、食の楽しみ 褥瘡、DESIGN-R、ブレードスケール	
小児	成長、発達、発育、成長曲線、授乳・離乳・幼児期、栄養療法（ライフステージ別、NRS2002、微量栄養素、小児特有の疾患）	
妊産婦・授乳婦	妊娠分娩・産褥：妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、胎児プログラミング（DOHaD）説、出生体重、体重増加、栄養摂取量、妊娠悪阻	
輸液・電解質	脱水、ナトリウム、SIADH、カリウム、救急病態（重症熱傷、重症外傷）、侵襲後の生体回復の過程（Mooreの分類）、リフィーディング症候群、MRHE、CSW	
食物アレルギー	有病率、アナフィラキシー、原因食品、除去・代替食品、経口負荷試験、経口免疫療法、特定原材料	
	チーム医療	チーム医療の4つの要素、診療報酬上の評価
	他職種等との連携・地域連携	医療法、診療報酬、地域連携
リスクマネジメント	安全管理	医療安全管理：多職種連携、標準化、バリエーション 感染対策：院内感染対策の体制、標準予防策、感染経路別予防策、食中毒予防策
	災害時緊急対策	フェイズ、ライフラインの復旧、備蓄、安全確保、衛生管理
調査研究		基本研修に準ずる
関連法規	関連法規の理解	
分野別基本的実務遂行能力		新生涯教育制度、行動科学